

No.	アイデア	ページの種類	改善内容の種類	流山市要望	推奨度 must/better	must順位付け (5が一番高い)	補足①	補足②	目的と期待される効果
1	サイト内検索ページのスマートフォン最適化対応（レスポンシブ対応でも）	検索結果ページ	UX設計・開発	欲しい情報への導線や配置	must	5			7割がスマートフォン利用なのに、スマートフォン最適化されておらずPC画面になっており使いづらい 離脱率の減少。スマホで検索画面を表示させた瞬間に離脱率が上がると思われる。（わたなべ）
2	ホームページ全体をレスポンシブに	その他	UX設計・開発	その他	must	5			PC/スマホ表示を自分で選ばなくても自動で最適な表示が可能となる。また、運用面ではCSSやバックエンド等の管理・更新が一元化できる。（山岸）
3	トップページ構成案を変更	トップページ	UI設計・開発	欲しい情報への導線や配置	must	5	miroワイヤーフレーム https://miro.com/app/board/uXjVJP0HMMM=/		市民が必要とする情報にアクセスしやすくなる
4	効果測定ツールの導入（GA等）	その他	システム開発技術・品質	その他	must	5			定量データをもとに次のHP改善に活かすため
5	トップページの画像は、ファーストビューでテーマから探すのボタンが見えるくらいに高さを調整する	トップページ	UI設計・開発	欲しい情報への導線や配置	must	4	リロードするたびに画像が変わる機能は踏襲		市民からの声多数。ファーストビューでよく使う機能（ボタン）が目に入っていたほうが操作性が向上する
6	サイト内検索ページの検索エンジン変更（Google社のがベストだとは思っている）	検索結果ページ	他システム連携	検索機能	must	3	利用する検索エンジンによっては利用料がかかることは注意 イメージ→ 横浜市検索結果		検索エンジンを変更すれば表記揺れに対応しやすい
7	ページ上部のグローバルヘッダを固定にする（スティッキーヘッダー）	トップページ 末端ページ	UI設計・開発	欲しい情報への導線や配置	must	2	スティッキーヘッダーとは ▼アドバイザーみんな賛同であればこちらにする 「下スクロールでは消えて、上スクロールでヘッダー表示 https://cybozushiki.cybozu.co.jp/	ユーザーが情報を見るエリアを邪魔しないように、スクロールしているとき消えるが、スクロールを止めると出てくる 参考リンクあれば貼る	ユーザービリティ・ユーザー体験up 迷った時に、グローバルヘッダがすぐ出現することで、操作性向上。
8	本日のイベント欄	トップページ	UI設計・開発	欲しい情報への導線や配置	must	1	できれば、次の土日のイベントいくつか出せるようにしたい		本日よりも、次の週末のイベントを掲載したほうが、市民は行きやすいのではないか（その日の夜に本日のイベントを見ても終わっている。イベントは事前申し込みが必要なものもある）
9	HPにAI（チャットボット）を入れる等の何か	その他	他システム連携	AIの活用	better		最初はAIじゃなくても、そのうち進化したら変えればいい（インターフェイス）RAG整備後ににつなげていくとよさそう		行かない窓口の実現、市役所の対応工数削減
10	LINEで探せる、配信している関連度の高い末端ページに、末端ページにLINEアカウントの紹介を載せる（例ゴミ）。	末端ページ	UI設計・開発	SNSとの連携	better		提案スライド18ページ目参照 nagareyamshi_proposal2025_yukie_komatsuzawa.pdf		LINE登録者数を増やし、市民の利便性向上。流山市がPUSHで市民につながる間口を広げる
11	コンテンツ構造の変更	その他	コンテンツ設計	欲しい情報への導線や配置	better		<改善案概要> https://docs.google.com/spreadsheets/d/1r6156z7md_IH4dwsZ3Lfhs96bbK0odS9BFizz-fjukc/edit?gid=497750458#gid=497750458	<現状と改善案のマッピング> https://docs.google.com/spreadsheets/d/1r6156z7md_IH4dwsZ3Lfhs96bbK0odS9BFizz-fjukc/edit?gid=992398517#gid=992398517	システム全体での概念の整理。 概念の整理ができれば、当事者間での意識・認識齟齬を抑えることができる。また、機能開発においてもバグ発生抑止効果あり。これをやらないとカオス化が止まらない。 AIを開発・また検索する際も有効。コンテンツを整理した方がハルシネーションの抑制効果あり（わたなべ） 離脱率の減少。ユーザーが目的を達成するためのクリック数が多い＝導線が深いため離脱してしまうことを想定（わたなべ）
12	よくある質問の整理	サブページ	コンテンツ詳細	欲しい情報への導線や配置	better		市民からの問い合わせ関係(HP追加).xlsx こちら↑に記載の情報は、「よくある問い合わせ」と同義では。 このFAQページの上部に掲載するなど、ショートカットを作れると良さそう https://www.city.nagareyama.chiba.jp/faq/index.html 例) https://purifier.takaqi.co.jp/user/faq/		現在のFAQページは、そこから欲しい質問にたどりつきづらい。市役所実際に来る問い合わせをこのFAQページ上部に掲載させることで、ユーザ利便性および、市役所の方の負担が軽減されることが目的
13	人気のキーワード	トップページ	コンテンツ設計	検索機能	better		人気のキーワードを設置する場合は、ブラックリスト管理が必須		・検索利便性の向上（わざわざテキストをうたなくてもよい） ・ユーザーが気づかなかった事柄を伝えられる（花火大会があるんだ、など） 市役所への問い合わせ軽減・負荷軽減が目的。
14	YouTube動画のサムネイル	トップページ	コンテンツ詳細	検索機能	better		トップページ下部に、youtube動画を掲載するyoutubeとの連携が悪い時でも、トップページの表示ができるようにしておく		クリック率が高い場合、よく見ることが証明される。証明されたら、各種説明用の動画を作成することで、問い合わせを減らすことを実現するという理想
15	そのページを見ている人が、他によく見ているページのリンクを関連ページとして表示する	末端ページ	UI設計・開発	欲しい情報への導線や配置	better		現在の末端ページのサイドカラムでは、そのコンテンツが属するカテゴリにある関連リンクを掲載している。これは場合によっては量が多いので、「このページを見ている人が他によく見ているページ」を表示させたい 例) https://www.keisan.nta.go.jp/r3yokuaru/cat1/cat16/cat163/cid526.html		自分で探さなくても、次に欲しい情報（他の人が次に見ているページ）をレコメンドしてあげることでの利便性の向上